

調整指数（家庭状況） 該当する点数欄に○をしてください。(状況により複数該当)

区分	状態	点数	添付書類	
滞納	保育料を滞納している場合 ※滞納がある方は以下すべての調整指数の加算は付きません。	-50		
入園	当該年度に正当な理由無く入園辞退がある場合	-20		
	入園申請の無い就学前(小学校入学前)の他児童を家庭で保育している場合(児童介護を除く)	-30		
	市外在住者で転入予定がない場合	-40		
転園	別園に通っている兄弟姉妹が同一園への転園希望の場合(入園した年度内を除く)	10		
	入園した当該年度内の転園希望(兄弟姉妹が在園している施設のみ希望する場合を除く)	-40		
	平成27年度以降に育児休業取得と同時に一時退園した児童と出生児が共に育児休業明けに入園を希望する場合	100		
	平成26年度以前に育児休業取得と同時に一時退園した児童と出生児が共に育児休業明けに入園を希望する場合	15		
兄弟姉妹	兄弟姉妹に小1～小3までの就学児童あり	1		
	兄弟姉妹が認可保育園、認定こども園、小規模保育施設を利用中または申請中の場合	5		
	申請日時時点で誕生していること	兄弟姉妹に小学校入学前の児童あり(本人含む)	2人	1
			3人	2
		4人～()	3～()	
	混合保育入園審査会で混合保育が必要とされた児童が4月入園をする場合	120		
	生活保護受給中の世帯	10	市外からの申請者は受給者証	
	単身赴任中	3	勤務等の証明書に記載あり	
	離職日から3ヶ月以内に申請があり、生計を維持する者の失業(倒産・解雇)により、就労の必要性が高い	10	雇用保険受給資格者証	
父方祖父	1942年(昭和17年)4月1日以前生※75歳以上・別居・死亡	1		
父方祖母	1942年(昭和17年)4月1日以前生※75歳以上・別居・死亡	1		
母方祖父	1942年(昭和17年)4月1日以前生※75歳以上・別居・死亡	1		
母方祖母	1942年(昭和17年)4月1日以前生※75歳以上・別居・死亡	1		

調整指数（申請児童の現在の保育先） 該当する点数欄をいずれか1つを選択して、○をしてください。

区分	状態	点数	添付書類	
申請の児童がいずれかに通っている	認可外	保育の必要性を満たし、認可外施設を週5日以上常時利用している場合	10	一時保育・認可外・事業所内保育利用証明書
		保育の必要性を満たし、認可外施設を週3日～4日常時利用している場合	8	
	認可	保育の必要性を満たし、一時保育を週5日以上常時利用している場合	9	
		保育の必要性を満たし、一時保育を週3日～4日常時利用している場合	7	
	上記以外	地域型保育事業所や2歳児クラスまでの認可保育園(2歳児クラス)を卒園して4月入園を希望する場合 ※通常の希望園20点・連携園や系列園は100点となります。	20 (100)	
		市外の認可保育園に通っている場合	6	
		幼稚園に通っている場合	2	
	保護者が保育	事業所内保育施設に通っている場合	7	一時保育・認可外・事業所内保育利用証明書
養護施設等に入所中の場合		17		
勤務先に同伴している場合		3		
	育児休業中・産前産後休暇中からの入園申請	9	勤務等の証明書	

表1 ※市役所記入欄

ポイント	事由
10	虐待・DV
9	災害
8	ひとり親
7	疾病・障害
6	労働
5	介護・看護
4	就学
3	出産
2	求職活動

※市役所記入欄	
<input type="checkbox"/>	1 同じ園を優先
<input type="checkbox"/>	2 同月入園のみ可
<input type="checkbox"/>	3 同じ園に同月入園のみ可

各項目の点数を足して、合計点を記入してください。

基本指数	父	
	母	
調整指数	家庭状況	
	保育先	(100)
合計		()

※合計の()カッコ内には、2歳児クラスまでの施設(2歳児クラス)を卒園した方が、連携園や系列園を希望している場合に記入してください

フリガナ

児童氏名

- ①、同点の場合は表1の世帯のポイント(父母それぞれ該当する事由の合計)の高い世帯を優先します。
- ②、①の優先順位で判定が不可能な場合は世帯の基本指数の高い方を優先とします。
- ③、②で判定が不可能な場合は平成27年度市民税非課税世帯及び所得割額の少ない世帯を優先とします。
※9月以降の利用調整では平成28年度の課税内容で審査します。